



Area

08

"Peace"

被爆遺構をめぐりながら
平和を希求する

長崎さるくコースマップ

平和

さるくコース / 1	"SARUKU" Course / 1	原子野に思いをはせて
さるくコース / 2	"SARUKU" Course / 2	アンゼラスの鐘の丘を訪ねて
さるくコース / 3	"SARUKU" Course / 3	被爆校舎で耳をすませば

長崎

08

長崎流まち歩き「さるく」は3タイプ

「さるく」とは、まちをぶらぶら歩くという意味の長崎弁。このマップを入手した瞬間から自由に歩く「遊さるく」以外にも、ガイドがご案内する「通さるく」、長崎ならではの体験メニュー「長崎を味わう「学さるく」を好奇心おもむくままにご参加いただけます。

- 長崎「遊さるく」** → 自由気ままに長崎散策
- 長崎「通さるく」** → 長崎名物ガイドツアー（予約制）
- 長崎「学さるく」** → 長崎ならではの体験する（予約制）

「通さるく」「学さるく」の申込方法

ご予約申込先は2つの方法

ホームページ

さるく 検索

<http://www.saruku.info/>

電話 **095-811-0369**

受付時間／9時～17時半（12/29～1/3休）

コースによって内容や料金が異なります。

詳しくは、「長崎さるく」のホームページ又はパンフレットをご覧いただくか、電話でお問い合わせください。

長崎さるくナビ 無料

長崎さるくの人気コースがアプリになったよ！地図に従って散策すれば音声案内が長崎の魅力を発信。ゆかりのある古写真や、近隣のショップも紹介。トイレの場所も教えてくれるよ。

iPhone・iPadをお持ちの方

- App Storeで「長崎さるくナビアプリ」を検索
- アプリ詳細説明画面で「Appをインストール」ボタンを押してください。

Androidをお持ちの方

- Google Playで「長崎さるくナビアプリ」を検索
- アプリ詳細説明画面で「インストール」ボタンを押してください。

●お問合せ／長崎国際観光コンベンション協会 電話／095-811-0369

※データはすべて平成30年3月末現在のものです。

平和エリアのキーパーソン

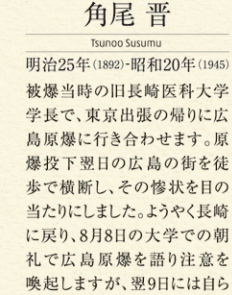
The key person of Area of the Peace



永井 隆
Nagai Takashi

明治41年（1908）-昭和26年（1951）
旧長崎医科大学（現長崎大学医学部）放射線学の教授で敬虔なカトリック信徒であった永井隆博士は大学病院での診療中に被爆。自身も重症を負いながら被爆者の救済活動に搬送し、数日後に帰宅したときには妻は自宅で亡くなっていました。その後、前から患っていた白血病に加え再度被爆し寝たきりとなりながらも、精力的な執筆活動続け、多くの作品を世に送り出しました。支援者により建てられた2畳の書斎を「己の如く隣人を愛せよ」という聖書の一節から「如己堂」と名付け、2人の子とともに暮らし、昭和23年（1951）に43歳の若さでなくなります。

写真／永井隆記念館蔵



角尾 晋
Tsunoo Susumu

明治25年（1892）-昭和20年（1945）
被爆当時の旧長崎医科大学学長で、東京出張の帰りに広島原爆に行き合わせます。原爆投下翌日の広島を徒歩で横断し、その惨状を目の当たりにしました。ようやく長崎に戻り、8月8日の大学での朝礼で広島原爆を語り注意を喚起しますが、翌9日には自らも大学病院での診療中に被爆、広島での入市被爆に続いて二重被爆者となりました。自らも重傷を負いつつ生存者の救出や避難誘導にあたり、急性放射線障害により8月22日に死去しました。



ヨハネ・パウロ二世
John Paul II

1920-2005
第264代ローマ教皇。ポーランド出身。世界平和と戦争反対の呼びかけのために世界各地を飛び回る行動派で「空飛ぶ教皇」という異名もありました。日本へは、昭和56年（1981）に訪れ、東京、広島、長崎を歴訪。浦上天主堂や松山陸上競技場でも、大雪舞い散るなか、ミサを行いました。禁教時代、「いつの日かローマのババ様よりお使いがくる」と言い伝えられてきた信者の夢が、ついに叶った瞬間でした。浦上天主堂には教皇の胸像があります。

写真／カトリック長崎大司教区蔵

福田 須磨子
Fukuda Sumako

大正11年（1922）-昭和49年（1974）
23歳で師範学校勤務中に被爆した福田須磨子は、戦後、復興に急ぐ長崎のなかにおいて、被爆者の思いを訴える文章を新聞などに次々発表していきます。昭和44年（1969）には「われのお生きてあり」で田村俊子賞を受賞。「生きていることだけでは原爆に対する抵抗だ」とさまざまな病魔と闘いながらも創作活動を続けましたが、昭和49年に52歳で死去。原爆落下中心地公園には彼女をしのぶ詩碑があります。

爆風50%、熱線35%、放射線15%。これが、長崎に投下された原子爆弾のエネルギーの内訳です。プルトニウムなどの核分裂性物質が核分裂するときに発生するエネルギーで、高性能爆薬の21キロトンに相当します。爆風は台風の数倍、熱線は地表で3,000℃～4,000℃以上の高温と推測されます。そして人間の機能を阻害放射能。爆発の際は、これらが複雑にからみあって長崎の街に甚大な被害をもたらし、中心から1キロ以内の死亡率は実に88%というデータが残っています。

原爆は、現在の原爆落下中心地碑の上空約500メートルで炸裂しました。この高度は、もっとも広い範囲を効果的に破壊するために計算された爆発高度。これより低いと、エネルギーが地面にぶち当たり、地表をえぐることになります。

長崎原爆資料館には、長崎に投下された原爆の原寸大レプリカの展示のほか、現在、世界中で保有されている核兵器の具体的な情報、核兵器をめぐる世界情勢なども学べるようになっています。この機会に、核兵器について、じっくり考えてみましょう。

長崎に落とされた原子爆弾の威力

路面電車／路線案内

系統 区間(経由)

- ① 赤迫 ↔ (大波止) ↔ 薬福寺
- ② 蛸茶屋 ↔ (板町) ↔ 赤迫
- ③ 蛸茶屋 ↔ (西浜町) ↔ 薬福寺
- ④ 蛸茶屋 ↔ (西浜町) ↔ 石橋

路面電車でもどこまで行っても120円。

運賃(全線均一) 大人 / 120円 小児 / 60円
電車一日乗車券 大人 / 500円 小児 / 250円

●お問合せ／長崎電気軌道(株) ●電話／095-845-4111

Column

読んでから歩くか、歩いてから読むか

爆文学の実相と、今、目の前に広がる復興した平和な街。普通に生活している長崎の人々。そのギャップに戸惑う人は、少なくありません。そこでおすすめしたいのが、原爆文学とよばれる一連の小説や、記録集。市井の人々の日常生活を書き綴り、原爆投下の直前で終わる井上光晴の『明日』や、自身の被爆体験と時間経過を追った林京子の芥川賞受賞作品『祭りの場』などの作品があります。いずれも、写真や映像、個々の資料ではなかなか浮かび上がってこない被爆者の思いや葛藤が、当時の状況と合わせて読み取ることができます。これら原爆の関連図書は原爆資料館や国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館の一画にも並べられ、その場で読むこともできます。

また、現代の長崎を舞台に、爆心地周辺の人々の生活の断面を切り取った短編小説の連作が、長崎出身の作家、青来有一の『爆心』。伊藤整文学賞と谷崎潤一郎賞をダブル受賞しており、平成25年（2013）映画化もされています。

路面電車／路線案内

系統 区間(経由)

- ① 赤迫 ↔ (大波止) ↔ 薬福寺
- ② 蛸茶屋 ↔ (板町) ↔ 赤迫
- ③ 蛸茶屋 ↔ (西浜町) ↔ 薬福寺
- ④ 蛸茶屋 ↔ (西浜町) ↔ 石橋

路面電車でもどこまで行っても120円。

運賃(全線均一) 大人 / 120円 小児 / 60円
電車一日乗車券 大人 / 500円 小児 / 250円

●お問合せ／長崎電気軌道(株) ●電話／095-845-4111

Area of The Peace

平和エリア

原爆の実相を伝える貴重な被爆遺構が点在。問近に触れながら、失われた命や平和の尊さを実感できます。

↑ 長崎大学の被爆建築物

Around Sakatomomachi

↑ 11時2分を指して止まった柱時計

坂本周辺

Spot 1

被爆の実相と平和の尊さを訴える貴重な資料

ゲートを入ると、暗がりに廃墟が広がります。ここでは被爆直後の長崎の街を再現。当時の状況に思いをはせながら展示フロアへと導かれます。原寸大の爆弾模型、原爆の



Spot 2

国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館

追悼空間の光の柱に息をのむ

平成15年(2003)、国により設置された原爆死没者の追悼と平和祈念のための施設。地下に広がる追悼空間には、原爆死没者の名簿が納められており、空に向かって12本の光の柱が伸びています。一画には被爆関連の情報収集機能をもつコーナーや、交流フロアもあります。地上を覆った大きな水盤には7万もの光ファイバーの追悼の明かりがともります。

●開館8時半～17時半(5月～8月は～18時半)
●無休 ●入館無料 ●095-814-0055

●このマップは「さくらマップ制作委員会」で制作しました。おすすすめポイントやショップもチームで検討してピックアップしたものです。
●施設の開館時間は通常の場合で、年末年始、季節によって変動あり。 ●データはすべて平成30年3月末現在のものです。

Spot 4

国立長崎大学坂本キャンパス(旧長崎医科大学)

世界唯一、被爆を経験した医科大学

長崎大学坂本キャンパスは、かつては長崎医科大学でした。爆心地から約600メートルという至近距離にあったため全壊全焼し、学生・教職員890名あまりが死亡しました。敷地内には、爆風で傾いたままの旧医科大学の正門門柱、被爆建築物「旧配電室」が保存され、被爆の実相が学べます。また、敷地奥の熱帯医学研究所隣には「原爆医学資料展示室」があり、原爆後障害医療研究所による原爆の医学的影響に関する資料や記録集、血染めの白衣などの展示物が一般公開されています。図書館そばには、被爆当時の角尾晋学長や懸命に救助活動を行った古屋野宏平の胸像もあり、幕末のオランダ商館医ポンペを始祖とする歴史と医療者の熱い思いが、今も受け継がれています。

Shop Information

① 寶楽軒別館 C-2

この界隈で大きめの店舗は貴重。青竹を配した上質な空間でちゃんぽん、皿うどんほか、担担麵、エビチリなど本格中華が楽しめる。

●長崎市平野町5-23
●095-846-2277

② TOSAKA COFFEE C-1

大学病院下、数席の小さなお店ですが、丁寧に淹れてくれるコーヒーを嗜んでいる空間でいただける専門店。クッキーやパンもあり。

●長崎市坂本1-6-5
●095-807-2253

③ 長崎西洋館 C-2

広い空間に飲食店やショップ、カルチャーセンターが点在する複合施設。駐車場が大きいのも高得点。3Fには長崎電気軌道の電車資料室があり、乗り物好きにはたまりません。さくら見聞館にも指定されています。

●長崎市川口町13-1
●095-843-9191

④ カフェド・詩絵室 B-3

平和公園近辺で一休みできる貴重なカフェ。特製ソースのトルコライスが有名。

●長崎市橋口町17-18
●095-846-3083

⑤ 珈琲家(カフェ) B-2

平和町商店街にある昔ながらの喫茶店。カレーが名物でボリュームたっぷりのカツカレーやカレードリアがおすすめ。

●長崎市平和町4-15
●095-847-9304

⑥ フルーツいわなが B-2

フルーツ店の一画には、フルーツをふんだんに使った生ジュースもいただけるカフェスペースが。天主堂を眺めながら一品できます。

●長崎市平和町9-8
●095-844-4311

山王神社と大クス

原爆投下の2ヵ月後には新芽が

原爆当時、境内の樹齢400年以上という大クスも爆風と熱線を受け、枯死すると思われていたのですが、被爆2ヵ月後には、新芽が芽吹き、うちひしがれていた住民に大きな希望と勇気を与えました。その後老齢化による傷みから心配されましたが、樹医による大がかりな修復を経て、青々とした葉をたたえています。被爆時にできた洞の中がのぞけるよう、登り台も設置されています。



Around The Peace Park

平和公園周辺

Spot 7



被爆当時の地層

一眼にして消え去った生活の断片

今の原爆落下中心地一帯は、2メートルかさ上げしています。そこで、その土の下に埋もれているものが見られる地層の展示がこちら。ガラス窓の向こうには茶碗やガラス瓶、柄の折れたペンチなど、日常の生活用品が眠っています。瓦の表面がぶつぶつと泡立っているのは、被爆の瞬間に2,000℃以上の高温に照射された証。すぐ目の前にいまま流れる「下の川」の水面には、当時たくさんの被爆者が水を求めて折り重なるように亡くなっていたのだそうです。

Spot 8

原爆落下中心地碑



4代目の石柱が立つ「爆心」

昭和20年(1945)8月9日午前11時2分。この黒い石柱の上空約500メートルで、原子爆弾が炸裂しました。中心から1キロメートル以内の死亡率は88%。この年の暮れまでの統計によれば73,884名が死亡しています。爆風で吹き飛ばされたりなぎ倒された木や電柱が周囲に多いなか、この地だけが立っているものが残っており、文科省の調査団が爆心と決定。スレート製の煙突の破片に、消し炭で「爆心centre」と書いた標識が建てられ、その後何度か建替えられ、現在のもので4代目です。

Spot 11

市立山里小学校(山里国民学校跡)

「あの子らの碑」と爆心地から北へ約600メートルの旧山里国民学校。原爆が落ちた8月9日は夏休みで学校には子どもは登校していませんでした。しかし、校区内の児童1,581人のうち約1,300人、教師28人が亡くなっています。今は市立山里小学校となっています。一画には永井隆博士ゆかりの「あの子らの碑」が建てられ、元気に遊ぶ子どもたちを見守っています。校舎の裏手の崖には、当時の防空壕も保存されています。

Spot 12

永井隆記念館(如己堂)

永井隆博士の「長崎の鐘」はここ

「この子を残して」「長崎の鐘」などの作品を執筆した永井隆博士は、白血病と闘いながら、この如己堂で暮らし、昭和26年(1951)に亡くなります。命をかけて平和を希求しつづけた作品の多くはベストセラーとなり、一部映画化もされて今も多くの人々に感銘を与えています。記念館では、博士の遺品や写真が展示され、その生涯をたどることができます。

●開館 9時～17時
●無休
●入館料 一般(15歳以上)100円
●095-844-3496

Spot 14

市立城山小学校(城山国民学校跡)

祈念館として甦った被爆校舎

爆心地から500メートルという至近距離で被爆した城山国民学校は、鉄筋コンクリート造3階建て、1,500人の児童が通うマンモス校でした。しかし被爆により大きな亀裂が入り、校内にいた教職員28人や校舎の一部を使用していた三菱兵器製作所の職員と動員生徒ら111人、校区内の児童1,400人が死亡。翌年の卒業式に参加できた卒業生は、わずか14人でした。被爆校舎の一部は遺構として保存され、児童の発案で平成11年(1999)、平和祈念館として生まれ変わりました。敷地内には嘉代子桜や少年平和像があります。

●平和祈念館の土日祝日の見学は、2ヵ月前までに申込みが必要。



Nagasaki

Welcome to

Nagasaki
"SARUKU"
Course Map

長崎さるく説明板

- 1 白山墓地
- 2 東洋一の教会「浦上天主堂」
- 3 浦上天主堂
- 4 二十六聖人が歩いた道
- 5 浦上四番崩れ
- 6 爆心地の松山町交差点
- 7 ボンベ、松本良助
- 8 旧長崎医科大学付属病院敷地付近の状況
- 9 横田須磨子宅跡

●本原自動車学校

昔のまちなみや
長崎ゆかりの人物の
写真等で往時を
偲ぶことができます。
4カ国語表記(日・英・中・韓)

この道を行く
江平経由の長崎バスは、
途中で離合待ちするほどの
細い坂道を登って行き、
ある意味スリリング。
長崎のドライバーの腕の良さを
実感できる路線。



原爆医学資料展示室。
リニューアルされ、映像も見られます。
隣には別棟にあった
熱帯医学ミュージアムも移転されました。
入場無料。かなり見応えあり。



聖人像、
獅子像など
旧天主堂の
被爆遺構の一部。



浦上天主堂 13

ゴール

2 さるくコース/2 アンゼラスの鐘の丘を訪ねて



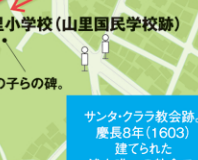
聖フランシスコ・
ザベリオ堂跡。
信徒発見を機に
設けられた
4つの秘密教会の一つ。
これらの教会での
信仰行為が見つかり、
浦上四番崩れに
発展しました。



キリタン墓地の一つ。
墓碑に刻まれた
没年月日の多くが、
昭和20年8月9日、
またはその数日後。
一族みんな
8月9日という
墓碑もあります。

ペアトス墓の墓。
浦上キリタンに
伝承される聖地。
この地で3人の
キリタンが
殉教しています。

保存されている防空壕。
サンタ・クララ教会跡。
慶長8年(1603)
建てられた
浦上唯一の教会で、
禁教で破壊された後も、
地下組織となった
キリタンの信仰の
中心でした。



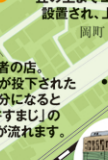
市立山里小学校(山里国民学校跡)
11



あの子らの碑。
千羽鶴を納める
鶴の形の
折鶴の塔。



被爆者の店。
毎日、原爆が投下された
11時2分になると
「原爆許すまじ」の
メロディが流れます。



被爆直後、
医大関係者により重症者が
運び込まれたくびろヶ丘。
現在は慰霊塔が
建てられています。



角尾学長肖像。
隣に古澤野教授像、
シーボルトの記念碑などが
並んでいます。



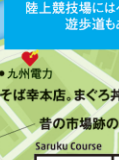
長崎大学坂本キャンパス
(旧長崎医科大学)



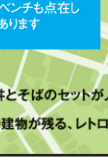
信託会館「ピエタ」という
信徒のための
ホールの一画に、坂本1
旧天主堂の
遺物展示コーナーあり。



時計をかたどった
11時2分の
モニュメント。
原爆が投下された
時刻を
表わしています。



長崎大学医学部
4



被爆後、
病院と闘いながら
創作活動を
続けた詩人・
福田須磨子
宅跡



長崎大学医学部
5



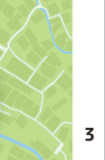
長崎大学医学部
6



長崎大学医学部
7



長崎大学医学部
8



長崎大学医学部
9

長崎大学医学部
10

長崎大学医学部
11

長崎大学医学部
12

長崎大学医学部
13

長崎大学医学部
14

長崎大学医学部
15

長崎大学医学部
16

長崎大学医学部
17

長崎大学医学部
18

長崎大学医学部
19

長崎大学医学部
20

長崎大学医学部
21

長崎大学医学部
22

長崎大学医学部
23

長崎大学医学部
24

長崎大学医学部
25

長崎大学医学部
26

長崎大学医学部
27

長崎大学医学部
28

長崎大学医学部
29

長崎大学医学部
30

長崎大学医学部
31

長崎大学医学部
32

長崎大学医学部
33

長崎大学医学部
34

長崎大学医学部
35

長崎大学医学部
36

長崎大学医学部
37

長崎大学医学部
38

長崎大学医学部
39

長崎大学医学部
40

長崎大学医学部
41

長崎大学医学部
42

長崎大学医学部
43

長崎大学医学部
44

長崎大学医学部
45

長崎大学医学部
46

長崎大学医学部
47

長崎大学医学部
48

長崎大学医学部
49

長崎大学医学部
50

長崎大学医学部
51

長崎大学医学部
52

長崎大学医学部
53

長崎大学医学部
54

長崎大学医学部
55

長崎大学医学部
56

長崎大学医学部
57

長崎大学医学部
58

長崎大学医学部
59

長崎大学医学部
60

長崎大学医学部
61

長崎大学医学部
62

長崎大学医学部
63

長崎大学医学部
64

長崎大学医学部
65

長崎大学医学部
66

長崎大学医学部
67

長崎大学医学部
68

長崎大学医学部
69

長崎大学医学部
70

長崎大学医学部
71

長崎大学医学部
72

長崎大学医学部
73

長崎大学医学部
74

長崎大学医学部
75

長崎大学医学部
76

長崎大学医学部
77

長崎大学医学部
78

長崎大学医学部
79

長崎大学医学部
80

長崎大学医学部
81

長崎大学医学部
82

長崎大学医学部
83

長崎大学医学部
84

長崎大学医学部
85

長崎大学医学部
86

長崎大学医学部
87

長崎大学医学部
88

長崎大学医学部
89

長崎大学医学部
90

長崎大学医学部
91

長崎大学医学部
92

長崎大学医学部
93

長崎大学医学部
94

長崎大学医学部
95

長崎大学医学部
96

長崎大学医学部
97

長崎大学医学部
98

長崎大学医学部
99

長崎大学医学部
100